

「海のルート」松浦武四郎と原生花園ツアー

〔日時〕 6月22日（日）8：00～15：30

〔場所〕 豊北原生花園、十勝太、昆布刈石展望台他

〔会費〕 3,500円（バス代、昼食代、保険料他）

〔参加〕 27名（一般18名、ガイド1名、スタッフ8名）

〔内容〕 150年前北海道を命名したとされる松浦武四郎が、オホーツクから十勝入りした際に、辿ったと思われるルートをガイド説明に耳を傾け、振り返るツアーです。

今回は、豊北原生花園～昆布刈石展望台までのうち、十勝太（ソコベの湧水）から昆布刈石川の砂浜5キロを歩き、太平洋を一望できるパラグライダー発着場にて昼食。

帰途では、豊頃の「朝日堂」「ココロコテラス」「とよころ物産直売所」で、スイーツや野菜、全国の物産を買い物。

天候の懸念はあったが、参加者は、ひとときの「非日常」を満喫した。



原生花園にあるトチカ



原生花園で植物の説明



ソコベの湧水付近のトチカ



砂浜から見た黄金の滝



砂浜を歩く参加者



崖にあるショウドウ燕の巣



パラグライダー発着場で昼食



豊頃で有名な「朝日堂」



全国のワカメやシイタケもある「ココロコテラス」